

2020年6月18日

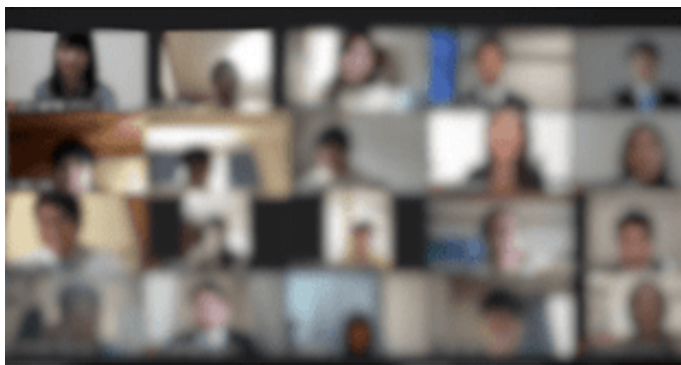
会社名 株式会社ジェイック  
代表者名 代表取締役 佐藤 剛志  
(コード番号 7073 東証マザーズ)

## 【関西6月22日・関東6月23日オンライン開催】

コロナ禍でも30代を支援！2度目の就職氷河期こそ乗り越える！

『30代カレッジ』東京&大阪拠点 合同集団面接会実施

当社は、氷河期世代を含む30代未経験者向け就職支援サービス『30代カレッジ』において、関東の当社拠点と関西の当社拠点の合同で、オンライン集団面接会を開催します。当社では通常、関東と関西、別々にサービス提供をしておりますが、求職者にはより多くの企業を、企業にはより多くの求職者をご紹介するため、この度、関東拠点・関西拠点の合同で面接会を行うことにいたしました。



### <20代と比較した、30代カレッジ参加者の特徴>

現在30代の方の社会・経済環境に目を向けると、就職活動時にリーマンショック・新入社員時代に東日本大震災を経験している世代でもあり、やむを得ず職を得られなかったり、内定を取り消されたりした経験を持つ方もいます。そうした背景もあり、“就労意欲が非常に高い”ことが一つの特徴として挙げられます。一例として、30代カレッジ参加者には他世代よりも何らかの資格を保有する求職者が多く、学ぶことに貪欲で、誠実で素直な対応が研修中に見受けられます。

また、30代カレッジ参加者の中には、20代をお笑い芸人や漫画家、ミュージシャンなど、夢を追いかけるために駆け抜けたという者もおります。30代となった今、彼ら・彼女らは自身の結婚や親の定年退職に直面し、「自分のためだけでなく、周囲のためにも就職したい」と、30代カレッジを「正社員になれる最後のチャンス」と捉えて強い意志で参加しています。

### <30代求職者を採用した企業の声>

- ・30代の方は就職難を経験しているので、覚悟が全然違うことがひしひしと伝わってくる。
- ・会社の平均年齢が高いため、20代だと浮いてしまうが、30代ならば違和感がない。
- ・70歳まで働く時代なので、20代も30代も大きく変わらない。重要なのはその人自身。

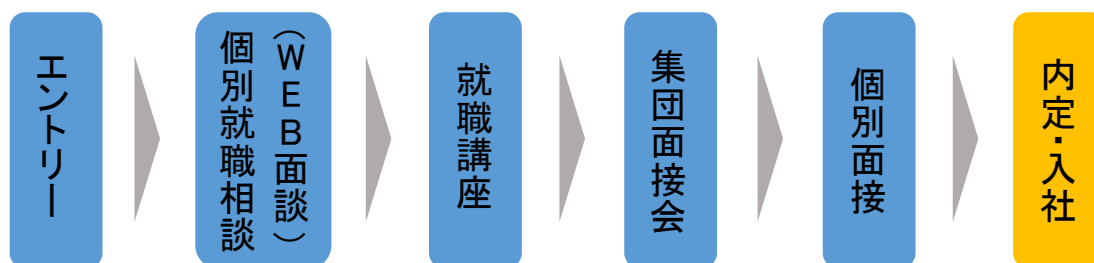
## <『30代カレッジ』東京&大阪拠点 合同集団面接会の概要>

日程 : 関西6月22日(月)・関東6月23日(火)  
会場 : Web会議ツール「ZOOM」を利用したオンライン開催  
費用 : 無料  
求職者数 : 約40名(当社『30代カレッジ』修了者)

## <『30代カレッジ』サービス概要>

『30代カレッジ』とは、30～39歳の社会人未経験者、または経験の浅い求職者を対象にした、就職支援サービスです。これは、当社の既存サービスで既に20,000名以上の支援実績のある「就職カレッジ®」(おもに20代が対象)を30代向けにカスタマイズしたもので、就職講座から集団面接会までをワンストップで無料提供しています(現在は、新型コロナウイルスの感染予防のため、上記支援をすべてオンラインにて実施しています)。

### <「30代カレッジ」の就職支援の流れ>



現在30代にあたる方は、新卒時にバブル崩壊とリーマンショックによる不景気の影響を受けた世代で、非正規雇用の多さや、平均年収の低さが社会問題となっています。実際、35～44歳のうち不本意な非正規雇用者が約50万人(2019年総務省発表、労働力調査)、30～34歳の家事も通学もしていない無就業者は18万人(厚生労働省「平成29年版厚生労働白書」)いると発表されており、当社も、30代のフリーター人口は全国で約80万人に上ると推計しています。当社は30代の就職支援を、社会課題の解決に資するとともに今後の当社の成長の機会とも捉え、現在、重点施策と位置付けて取り組んでおります。

なお、当サービスは今月、「日本HRチャレンジ大賞」実行委員会より「社会的課題の解決に繋がる重要かつ画期的なサービス」とご評価いただき、「第9回日本HRチャレンジ大賞」(後援 厚生労働省、中小企業基盤整備機構(中小機構)、株式会社東洋経済新報社、株式会社ビジネスパブリッシング、HR総研(ProFuture株式会社))における「イノベーション賞」を受賞しました。

#### 【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail: info@jaic-g.com

※テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願い申し上げます。